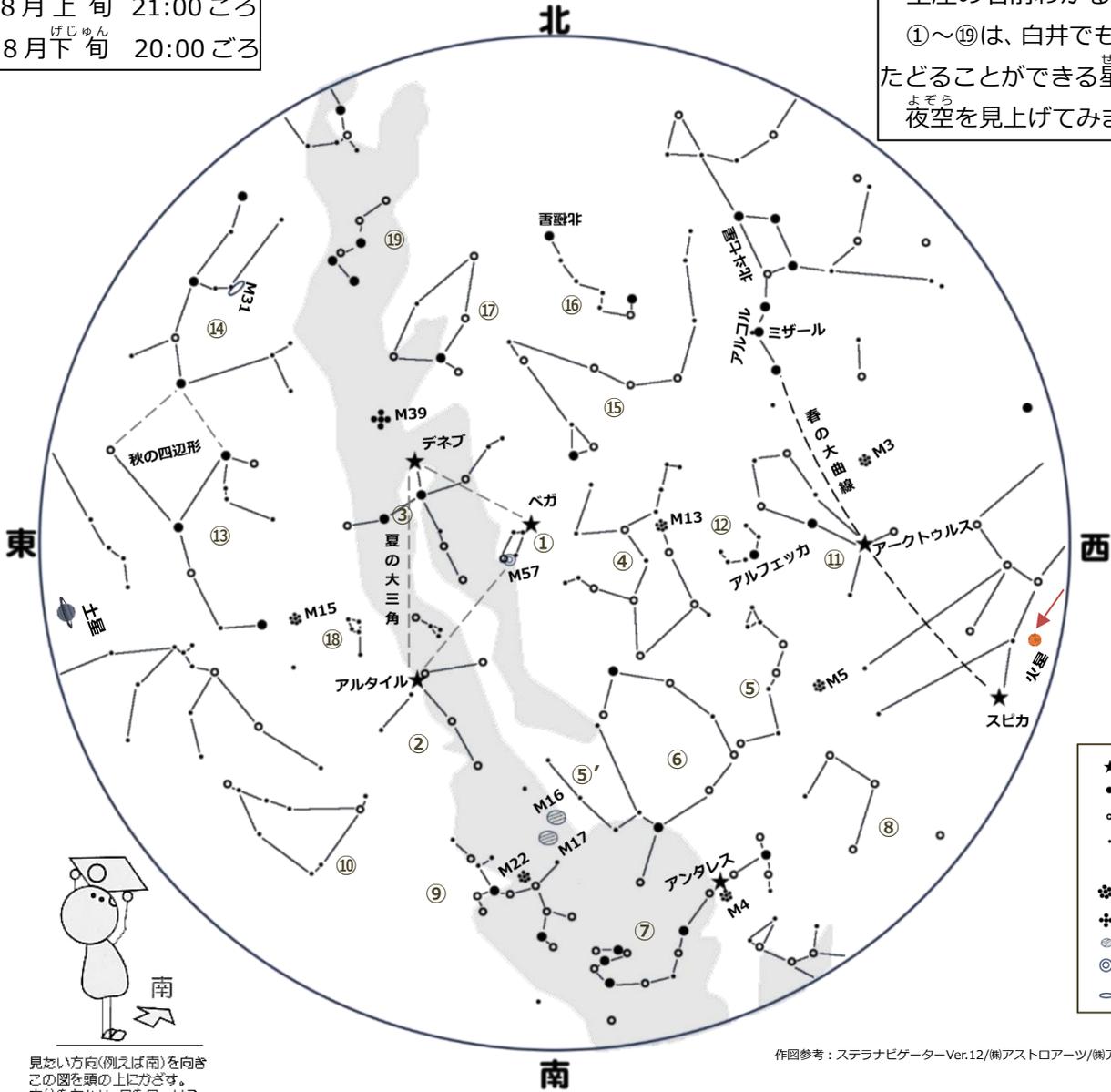




ほし 8月の星だより

8月上旬 21:00ごろ
8月下旬 20:00ごろ

星座の名前わかるかな？
①～⑯は、白井でも星を結んで
たどることができる星座です。
夜空を見上げてみましょう。



作図参考：ステラナビゲーターVer.12/簡ASTROARTS/簡アスキー

- ①こと ②わし ③はくちょう ④ヘルクレス ⑤へび(頭) ⑤'へび(尾) ⑥へびつかい ⑦さそり ⑧てんびん ⑨いて ⑩やぎ ⑪うしかい ⑫かんむり ⑬ペガサス ⑭アンドロメダ ⑮りゅう ⑯こぐま ⑰ケフェウス ⑱いるか

肉眼で見える惑星(水星・金星・火星・木星・土星)の8月の位置

水星：中旬以降 明け方 東天 低い 0.8等→-1.1等
金星：未明 東天 ふたご座⇒かに座 -4.0等
火星：宵 西天低い 見づらい

8/9 満月 8/23 新月
木星：未明 東天低い ふたご座 -1.9等→-2.0
土星：宵 東天低い うお座 0.8等→0.7等

※8/12…未明 東天 金星と木星が大接近 8/29…伝統的七夕

★星を見る会 予約不要 先着50人

8月2日(土)・8月30日(土) 各日 19:30～20:45

受付時間(19:05～19:25)を過ぎると定員に満たない場合でも入館できません

ドームでの星空案内の後、屋上で望遠鏡を使って星空観望会を行います。

観望予定天体：球状星団M13(ヘルクレス座)、M4(さそり座)、M5(へび座)、二重星 アルビレオ(はくちょう座)、惑星状星雲M57(こと座)、月など 雨天曇天時は、ドームで観望会用星空解説(約45分間)となります

対象：小学生以上(未就学児の参加不可) 料金：白井市内大人 280円 白井市外大人 350円 市内外共通高校生以下無料



夏休み投映(7/19~8/31) 水~日 11:30

ロイ君アワー「双子の星① チュンセとポウセ」(約45分間)

9/6(土)からは「双子の星② 海に落ちたお星さま」スタート

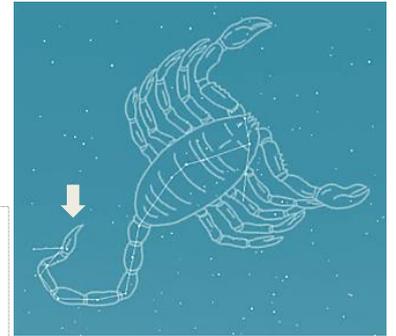
宮沢賢治原作の「双子の星」の物語です。
 天の川のそばのお宮で、銀の笛を吹くお仕事をしている心優しいチュンセとポウセが、カラスとサソリのけんかに巻き込まれる第1話と、いじわるなほうき星に騙される第2話から成ります。

夏休み中に第1話、9/6(土)から第2話を投映します。

今から107年前に、当時22歳だった宮沢賢治が、妹や弟に読み聞かせたといわれる「双子の星」。物語には、実際の空に輝く星座や星々がたくさん登場します。番組の前半部分では、今宵の星空の生解説も行います。宮沢賢治も眺めていた星空と一緒に楽しみましょう。

料金：白井市内大人 280円 子ども 110円
 白井市外大人 350円 子ども 160円

物語の中のふたごの星は、さそり座のしっぽの先の星λ(ラムダ)とυ(ウプシロン)といわれています。



夏休みのおすすめ天文現象 お見逃しなく



作図参考：ステラナビゲーターVer.12/簡astroアーツ/簡アスキー

金星と木星が大接近

金星(-4.0等)と木星(-2.0等)が、明け方、東北東の低空で大接近します。いずれも明るく目立つ星なので、普段星を見慣れていない人でも、日々観察を続けると、徐々に近づき離れていく惑星の動きを実感することができるでしょう。金星の動きが意外と早いことに驚かれるかもしれません。

金星と木星の位置変化
 8月8日~16日 3:30
 12日(火)に最も接近します。

作図参考：ステラナビゲーターVer.12/簡astroアーツ/簡アスキー



すばる食 8/16 23:00ごろ~8/17 2:00ごろ

月齢22.8の月がおうし座の散開星団すばる(プレアデス星団 M45)を隠す「すばる食」が今年4回見られます。今回は、その2回目です。16日22:26に東から昇ってきたばかりの月が、3時間ほどかけて次々とすばるの星々を隠していきます。

次のすばる食は、11/6~7、12/31です。

すばるは、ギリシャ神話では、巨人アトラスの7人の娘たちともいわれています。

プラネタリウム館運営協議会

学識経験を有する者、教育機関又は保育所の職員、市民の6名からなる委員により構成され、年2回から3回の会議において、プラネタリウムの運営について調査審議いただきます。任期は3年で、7月1日から新たな任期がスタートしました。



7月のスナップショット

プラネタリウム館運営協議会 委嘱状任命状交付式 7/2

しろいメール配信サービスに登録しましょう

下のQRコードで登録してください。

イベントの前にメールが届きます。

- ◎コンサート情報
- ◎イベント講座情報
- ◎文化センターイベント情報

